

岩手県口腔保健支援センター

イー歯トープ8020ニュースレター

このニュースレターは、歯科保健医療の関係者に配信しています。配信を希望される方がいる場合は、岩手県口腔保健支援センターまで御連絡ください。



第18回 岩手県歯科保健大会の開催結果

12月18日（日）午後、岩手県民会館中ホールにおいて、「健口から育むところからだ～食から健康を考える～」をメインテーマに岩手県、岩手県教育委員会、岩手県歯科医師会の主催で第18回岩手県歯科保健大会を開催し、歯科関係者、行政関係者、教育関係者、県民の方など約320名に参加していただきました。

今回の大会では、式典と「岩手県よい歯のコンクール表彰」をはじめとした各種表彰、モンゴル医科大学歯学部客員教授の 岡崎好秀 先生による特別講演「～おもしろ歯学～ 世界で一番聞きたい歯と口の話」のほか、会場ロビーにて「歯・口の健康に関する図画・ポスター・標語コンクール優秀作品」並びに「イー歯トープ笑顔の写真コンテスト優秀作品」の展示を行いました。

表彰式で行われた被表彰者インタビューでは、「岩手県よい歯のコンクール表彰」を受けた親子から、お子さんが歯みがきや仕上げみがきを楽しんでできるように、お父さん自身が歯みがきを楽しそうに行っている日頃の様子などを聞くことができました。

特別講演では、岡崎先生から「**口腔のさまざまな機能**」や「**現代の子どもは唾液量が少ないこと**」、「**よく噛んで唾液の分泌を活発にすることが健康維持につながる**こと」等をクイズや動画を交えながらわかりやすく話していただき、参加者の方も子どものうちからよく噛んで食事をする**ことの大切さ**を再確認できたものと思います。



岩手県よい歯のコンクール表彰
「被表彰者インタビュー」



公益財団法人8020推進財団理事長表彰



特別講演
岡崎好秀 先生

岩手県ホームページ「第18回岩手県歯科保健大会の開催結果について」

<http://www.pref.iwate.jp/iryuu/kenkou/shika/051101.html>

岩手県歯科医師会ホームページ「岩手県歯科保健大会」

<http://iwate8020.jp/event/shikahokentaikai>



第55回 全日本学校歯科保健優良校表彰

二戸市立福岡中学校が優秀賞（文部科学大臣賞）を受賞

日本学校歯科医会と日本学校保健会の主催で行われた第55回全日本学校歯科保健優良校表彰において、県内から推薦されていた二戸市立福岡中学校が優秀賞（文部科学大臣賞）に選出され、11月16日東京都文京シビックホールで開催された第80回全国学校歯科保健研究大会で表彰を受けました。

優秀賞7校のうち中学校は1校で、**学校歯科保健を学校教育目標に位置づけ、保健教育・保健管理・組織活動それぞれの目的に合せた調和した活動と家庭・地域の連携した活動**を評価されての受賞となっています。

また、この表彰では二戸市立御返地小学校、岩手県立紫波総合高等学校が奨励賞に選ばれています。

日本学校歯科医会ホームページ「トピックス 第55回（平成28年度）全日本学校歯科保健優良校表彰 被表彰校の決定についてについて」

<http://www.nichigakushi.or.jp/yuryouko16.html>



日本学校歯科医会「食後すぐに歯みがきをすることについて」

食後の歯みがきについては、「歯みがきによる歯のダメージを防ぐには、少なくとも食後30分以上経ってから歯みがきをするのが望ましい」という言説が広がったため、特に学校歯科保健の現場において「給食後の歯みがきをどうすべきか」という混乱が生じているようです。

このような混乱が生じた原因は、試験管内における（歯の）象牙質の酸蝕症実験結果から「酸性飲食物摂取直後のブラッシングは避ける」と導き出された考察が、試験管内での実験であること、象牙質が対象であること、酸性飲食物を摂取した直後に想定されること等の前提にふれずにメディアを通して一方的に広まってしまったためと考えられます。

このため、日本学校歯科医師会では昨年11月、「食後すぐに歯みがきをすること」について「歯みがきの指導を通じ、生活として正しく位置付けることは、学校歯科保健において大切です。会として、関連学会の見解に基づき、学校教育の面から、食後に時間を空けずに歯みがきをする習慣づくりを推奨します。」との見解を公表しています。

なお、ホームページには関連学会が示している見解へのリンクも貼られています。

日本学校歯科医会ホームページ「食後すぐに歯みがきをすることについて」
http://www.nichigakushi.or.jp/topics.html#syokugo_hamigaki

	月	火	水	木	金
1時間目					
2時間目					
3時間目					
4時間目					
	給食・歯みがき・そうじ				
5時間目					



岩手県歯科医師会「岩手日報記事 イー歯トープ8020歯と口のハテナ」

岩手県歯科医師会では、岩手日報の掲載記事「イー歯トープ8020歯と口のハテナ」を会のホームページで公開しています。

この記事は、会所属の歯科医師の先生方が歯や口に関する身近な情報を紹介・解説しているもので、平成28年6月から1年間の予定で岩手日報に毎週掲載されています。

6～11月分がアップされていますので是非ご一読ください。

岩手県歯科医師会ホームページ「岩手日報記事 イー歯トープ8020歯と口のハテナ」

<http://ivato8020.jp/event/%e5%b2%9e%e6%89%8b%e6%97%a5%e5%a0%b1%e8%a8%98%e4%ba%8b%e3%80%8c%e3%82%a4%e3%83%bc%e6%ad%af%e3%83%88%e3%83%bc%e3%83%968020%e6%ad%af%e3%81%a8%e5%8f%a3%e3%81%ae%e3%83%8f%e3%83%86%e3%83%8a%e3%80%8d>



平成28年度 行政歯科保健担当者研修会の開催

日 時：平成29年2月10日（金）13：00～16：00 （受付開始12：20）

会 場：岩手県歯科医師会館 第一会議室 （盛岡市盛岡駅西通2-5-25）

主 催：岩手県 後 援：岩手県歯科医師会

対象者：市町村及び保健所の歯科保健担当者等

テーマ：「災害時における歯科保健医療の役割について」

内 容：(1) 行政報告

「岩手県における災害時歯科保健医療の体制について」（仮）

(2) 基調講演

「災害時における歯科保健医療活動について～東日本大震災津波への対応と課題から考える～」（仮） 一般社団法人岩手県歯科医師会 専務理事 大黒 英貴 氏

(3) 活動報告

「台風10号における岩泉町の災害時歯科保健医療活動について」（仮）

岩泉町国民健康保険岩泉歯科診療所 所長 岩田 信浩 氏

岩泉町保健福祉課健康推進室 主査 三上 正子 氏

※ 参加を希望される方は2月7日（火）までに、当センターにお申し込みください。

発行・問い合わせ先

岩手県保健福祉部健康国保課 岩手県口腔保健支援センター
電話：019-629-5468 E-Mail：AD0003@pref.iwate.jp

イー歯トープ8020ニュースレターの“バックナンバー”はこちらからご覧ください
<http://www.pref.iwate.jp/iryuu/kenkou/shika/027948.html>

